



放射性物質の測定作業(市交流会館)

Q 食品の放射性物質測定の実施結果を伺う。①測定器の台数、②測定した日数、③測定した総件数



新田 盛夫 議員
(花巻クラブ)

数、④100ベクレルを超えた件数、⑤セシウム134とセシウム137の検出状況はどうか。
A(生活福祉部長) ①3台体制で5月30日から花巻市交流会館で実施している。②本年1月10日から5月31日までは94日、③食品以外も含めた総測

Q 「くすり教育」義務化
今年の新学期から、

定件数は505件、④本年4月以降100ベクレルを超えたものは340件中14件、⑤両方検出されている。どちらかというところがある。
A(教育長) 薬に関する安全と効能が確保されるよう正しい使用法を指導させようとするのがねらいである。また、指導内容については、「医薬品の主作用と副作用について」および「医薬品の正しい使用回数、使用時間、使用量について」などを習得させるものである。

Q 地域づくり交付金事業いわゆる小さな市役所構想はセカンドステップに入り、昨年からの指定



大原 健 議員
(地域政党いわて)

管理者制度も導入し、2年目に入った。創設から5年が経ち、市民の皆さまには住民主体のまちづくりがどのようなことであるか、着々と浸透してきているが、今後についての見解を伺う。
A(市長) 地域づくりに

地域でできることを自分たちで考えようとする機運が生まれた。行政では、なかなか手が届かなかった地域課題の解決がスピーディに図られるようになった。今後、より良い交付の仕方や交付金そのものの考えがあれば改めていきたい。

Q 資産老朽化比率が高い施設が多いが、施設の在り方を含めた維持管理の計画的な修繕、建て替えについての所見を伺う。
A(総務部長) 良好な設計施工を行うとともに、効率的な運用を図る観点からも常に保守点検し、施設の状況の把握に努め、損耗状態を加味し修繕に取り組み長期的な施設の活用を努める。



安全確保のため整備されたバス停(浮田地区コミュニティ会議)

地域づくり交付金の今後 より良い交付の仕方も視野に

公共施設の維持管理

請願 陳情
請願 1件
陳情 3件

採 択
■30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を求めることについて
請願提出者 岩手県教職員組合花巻遠野支部長 菊池利行さん ほか1名

継続審査
■花巻市議会の議場に国旗・市旗を掲揚することを求めることについて
陳情提出者 鎌田勇さん

不採 択
■全天候型多目的運動競技場の早期の施設整備を求めることについて
陳情提出者 花巻市ゲートボール協会会長 平賀義蔵さん
■花巻市指定記念物・花巻城本丸跡「鳥谷ヶ崎公園」の呼称の変更を求めることについて
陳情提出者 菅原新平さん

議会報告会を開催します

～ 8月7日(火)・8日(水) ～

日程	会 場 (地域テーマ)
8月7日(火)	湯口振興センター (前田小学校統合に伴う地域振興について)
	矢沢振興センター (新花巻駅周辺の活性化推進について)
	笹間振興センター (地域づくりの現状と今後について)
	外川目振興センター (防災等情報伝達整備について)
	八日市振興センター (自主防災組織について)
	小山田振興センター (旧小山田小学校跡地問題について)
8月8日(水)	田瀬振興センター (既存施設の有効活用方法について)
	湯本振興センター (楽しい老後が送れる湯本について)
	太田振興センター (耕作放棄地の対策について)
	内川目振興センター (後継者不足の解決策について)
	大瀬川振興センター (地域と議員定数について)
	新堀振興センター (後継者問題について)
	浮田振興センター (過疎化の進行の中で地域体制を維持していく方策について)



議会の報告と市民の皆さまからご意見を伺う「議会報告会」を13会場で開催します。議会の報告に加えて、共通テーマ1つと会場ごとの地域テーマを1つ設けて意見交換を行いますので、ご意見をお聞かせください。どなたでも、どちらの会場でも参加できますので、お気軽においでください。

共通テーマ
花巻市議会に望むこと
～議会改革はどこまで進んだか～

◆時間 午後6時30分～8時
◆主な内容 定例会の概要
テーマについて意見交換など

※ 説明資料として使いますので、「はなまき市議会だより(本号)」をご持参ください。

【次回の議会報告会】
平成25年2月に開催する予定です。

【問い合わせ】
議会改革推進会議(電話24-2111内線310)